



マックスフォース[®] ジェル K

////// ゴキブリ駆除用
ベイトジェル

第2類医薬品

////// ジェルならではの施工性

マックスフォース ジェル Kは、散布施工とは異なり、施工の際の養生が不要であり、さらには臭いの心配がないため、時間帯を選ばない施工が可能です。飲食店、宿泊施設、食品倉庫、医療関連施設や交通機関など、幅広い場面で使用することができます。

®はバイエルグループの登録商標

ゴキブリ駆除は、ジェル施工！



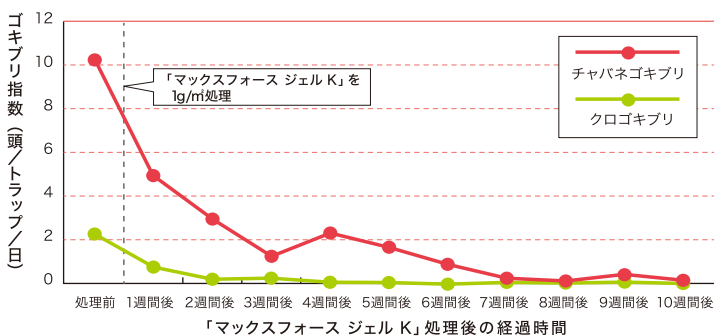


マックスフォース ジェル Kの特長

- // **ドミノ効果(伝播効果)**:非忌避性かつ遅効性であるため、本剤を喫食したゴキブリに接触する他の成虫や幼虫まで駆除
- // **クリーン**:施工場所全面への薬剤散布を行う必要がなく、必要なところのみ施工
- // **一目で分かる**:どの程度喫食されているかを見て確認できる
- // **安心**:管理施工で継続的な低ゴキブリ指数の維持

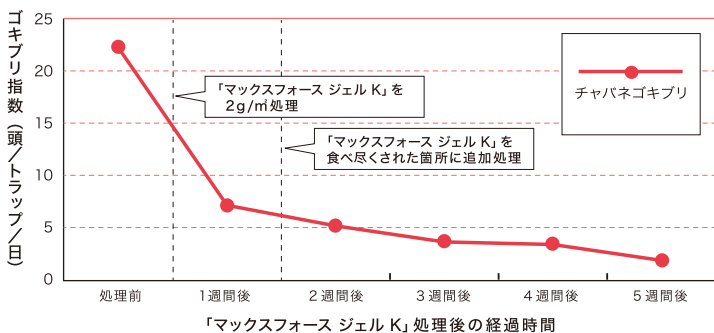
「マックスフォース ジェル K」の実地殺虫効果試験

■ 実地殺虫効果試験 1



場所: 大阪府豊中市内の食堂(面積35.7㎡) トラップ数: 6個 実施期間: 平成13年4月13日~6月29日

■ 実地殺虫効果試験 2



場所: 大阪府高槻市内の中華料理店(面積27.6㎡) トラップ数: 10個 実施期間: 平成13年8月22日~10月7日

● 剤の性状

◎有効成分: ヒドラメチルノン 2.15g(100g中) ◎形状: ジェル ◎色: 淡褐色 ◎臭気: 特異臭

● 使用方法

- ・ゴキブリの出没する場所において、壁の隙間、冷蔵庫の下・裏、棚の裏などの水のかからない場所に処理してください。
- ・人が直接触れないように、適切な器具を用いてください。
- ・処理場所は、光が直接当たらない場所か、薄暗い場所を選んでください。直接日光に曝されると、ベイト効果が落ちることがあります。
- ・ゴキブリの巣の周りや巣の中、また巣と食物のある場所とを結んだ線上に処理すると、一層効果的です。
- ・極端にほこりやゴミの多い場所、油分の多い場所などは避けてください。
- ・ベイトジェルを食べたゴキブリは、しばらく徘徊し、死に至ります。効果は1週間ぐらいで現れます。ゴキブリの密度が高い場所では、4週間後にベイトジェルの減り具合をチェックし、必要であれば再処理を行ってください。
- ・他のベイト剤や液剤と一緒に使用しないでください。

バイエル クロップサイエンス株式会社
エンバイロサイエンス事業部
〒100-8262 東京都千代田区丸の内1-6-5
【お客様相談室】
☎ 0120-575-078 FAX : 03-3218-3068
ホームページ
www.environmentalscience.bayer.jp

お問い合わせ先

施工箇所(厨房での事例)



● 本剤が使用されている主な施設

ホテル・飲食施設・コンビニエンスストア・病院(医療関連施設)・給食準備室・食品倉庫・食品配送施設・交通機関(バス・列車・船舶・航空機)

● 用法・用量

- ◎本剤を1~2g/m²の割合で、ゴキブリの出没する場所にスポット処理をしてください。
- ◎1スポットは、0.25g~0.5gとし、なるべく小さなスポットで多数の箇所に処理してください。



バイエルクロップサイエンスでは、
将来の世代のニーズを損なうことなく
現代のニーズを満たす、「持続可能な発展」のため、
Protecting Tomorrow ... Todayをモットーに
様々な活動を実施しています。

